市報 5.10 TOKAMACHI 平成22年（2010）May 第123号

とおかまち

桜の下で　春を詠む

4月29日（昭和の日）、宮中の黄桜の丘公園で短歌会が開催されました。昭和6年の国鉄信濃川発電所宮中取水口工事でできたこの丘には、当時の宮中青年団が桜の木を植樹し、今では県内で珍しい黄桜の群生地になっています。黄桜は例年より開花が遅くまだつぼみでしたが、満開のソメイヨシノの下で春や黄桜、信濃川を題材にした歌が詠まれました。（関連記事11ページ）

主な内容

- 新十日町病院の建設場所検討会 …… 2
- 医療費助成制度のお知らせ …… 3
- がん検診無料クーポン／予防接種 ほか …… 4-5
- 市政事務嘱託員会議／集落安心づくり事業 …… 6-7
- 雪の国のおはなし／大地の芸術祭 …… 8-9
- 地域の風～支所からのたより～ …… 10-11
- ときめきネットワーク／元気予報 ほか …… 12-13
- まちの話題TOPICS …… 14
- お知らせ・ガイド ほか …… 15-17
- ジュニア芸術祭 －西小学校－ …… 18

新十日町病院の建設場所を検討します

―新十日町病院建設場所検討委員会始まる―

■**問合せ**　地域中核病院建設推進室　☎757-3187

4月2日に開催された第3回十日町病院等の医療提供体制に関する協議会（県と市で構成）での合意に基づき、4月22日㈭、「新十日町病院建設場所検討委員会」（以下検討委員会）の第1回が市役所本庁で行われました。

この検討委員会は、「十日町病院等の医療提供体制に関する協議会」のもとに設置され、都市計画に精通している人や、医療や福祉・介護関係者、商業・農業団体の関係者、学識経験者、行政関係者合わせて14人で構成。このほかにオブザーバー1人が参加します。検討委員会は、5回程度開催し、7月から8月ころまでに提言をまとめる予定です。今回は初回ということで、これまでの経緯と新十日町病院に求められる医療機能などを説明。座長に中出文平さん（長岡技術科学大学環境・建設系教授）を選出し、今後の検討委員会のスケジュールや建設場所検討候補地、検討要素などについての協議を行いました。

○検討委員会スケジュール（予定）

・第2回（5月27日㈭）と第3回（6月上旬ころ）は、「検討項目と比較手法など」を検討

・第4回（6月下旬ころ）は、「候補地の比較、提言案」を検討

・第5回（7月中旬ころ）は、「提言」を検討

○建設場所検討候補地

検討委員会では、次の4か所を候補地として検討を行います。

①**小黒沢**：中越大震災後に、旧十日町市が十日町病院の改築場所として地権者に用地の提供を要請し、平成17年3月に市長が県知事に要望した場所

②**現在地**：平成20年7月に、旧十日町市の市街地を含む8つの地区振興会が市長に要望書を提出。同年11月に市議会に対して市長が、「建設場所については現在地を中心に研究を深めたい」とした場所

③**下島**：平成17年3月ごろに、下島地区の一部地権者が「下島地区に病院をの会」を結成。市長への文書要望はないものの、これまで仄聞（そくぶん）という表現をしてきた場所

④**四日町下島**：中条地域協議会から、平成20年5月と22年4月の2度、市長に嘆願書が提出された場所

○検討要素（11項目）

①土地の状況②救急医療③患者の利便性④医者の利便性⑤地域連携⑥療養環境⑦まちづくり⑧周辺への影響⑨自然災害⑩建設開始までのスピード⑪市財政に与える影響

○検討委員会委員

（区分別、五十音別、敬称略）

◆都市計画：中出文平（国立大学法人長岡技術科学大学環境・建設系教授）◆地元医師会：富田浩（十日町市中魚沼郡医師会副会長）◆福祉・介護：樋口誠（福妻有福祉会理事長）◆経済団体：池田春夫㈱十日町商工会議所専務理事）◆農業：重野真一（十日町農業協同組合理事総務企画部長）◆住民代表：阿部洋輔（生命が守れる病院をつくる会事務局長）、佐藤定行（十日町病院等の医療提供体制に関する検討会時委員）、澤野崇（㈱十日町青年会議所直前理事長）、関口薫（医療関係者）、富井利明（十日町市消防団長）、庭野克子（学校法人下条学園学園長）、松澤真代（特定非営利活動法人ほほえみ副理事長）◆行政：滝沢秀雄（津南町副町長）、村山潤（十日町市副市長）

※オブザーバー：藤澤浩一（十日町地域振興局長）

検討委員会の概要は、市ホームページでもお知らせします。医療・保健・福祉▽地域医療をご覧ください。

医療費助成制度のお知らせ

区　分	対象年齢・受給資格	補助対象	助成後の負担額	所得制限など	問 合 せ
乳　児（県　乳）	出生日～満１歳に達した月の末日	入院 通院	入院：１日につき1,200円 通院：１回につき530円	な　し	子育て支援課子育て支援係 ☎757-3719 または各支所市民課
児　童（県子・単子）	満１歳～小学３年生まで ※９月からは小学校卒業まで	通院	１回につき530円		
	満１歳～中学校卒業まで	入院	１日につき1,200円		
ひとり親家庭等（県　親）	母子家庭・父子家庭など（子が満18歳に達した最初の３月末日まで）	入院 通院	入院：１日につき1,200円 通院：１回につき530円	児童扶養手当の所得制限に準じた額	
重度心身障がい者（県　障）	療育手帳Ａ、身体障がい者手帳１～３級所持者	入院 通院		障がい児福祉手当の所得制限に準じた額	福祉課障がい福祉係 ☎757-3782 または各支所市民課
老　人（県　老）	65歳～69歳の後期高齢者医療制度に加入していない人で一人暮らし、または寝たきりの状態にある人	入院 通院	１割	住民税非課税者	市民生活課国保係 ☎757-3735 または各支所市民課
心　身障がい者	療育手帳Ｂ所持者	入院 通院	入院：ひと月の自己負担額の1/2の額に、入院日数に600円を乗じた額を加算した額 通院：１回の自己負担額の1/2の額に265円を加算した額。ただし、１回の医療費が530円を超えるものに限る ※医療機関へは医療費全額を支払い、領収書などを持って市窓口で償還請求	障がい児福祉手当の所得制限に準じた額	福祉課障がい福祉係 ☎757-3782 または各支所市民課
精　神障がい者	精神科の入院治療を受けた人で、精神保健福祉手帳所持者または指定の病名である人	入院	ひと月の自己負担額の1/3を助成した残りの額（助成限度額は１万円）。 ただし、通院は530円、入院は24,000円を超えるものが対象 ※医療機関へは医療費全額を支払い、領収書などを持って市窓口で償還請求	所得制限なし ※ただし、後期高齢者医療費制度の規定による医療を受けている人を除く	
	自立支援医療（精神通院）により通院治療を受けた人	通院			

■**手続き方法**＝健康保険証と印鑑（心身障がい者医療費助成・精神障がい者医療費助成の場合は、医療機関の領収書と振込先が分かるもの〈通帳など〉も必要）を持参し、問合せ先においでください。

子宮頸（けい）がん・乳がん検診無料クーポン券の配布準備を進めています

問合せ
健康支援課成人保健係
☎757-9764
または各支所市民課

市では、「女性特有のがん検診推進事業」を実施します。６月上旬には、次の対象者に「子宮頸がん検診」または「乳がん検診」の無料クーポンと検診手帳を郵送します。

クーポン対象者

平成22年４月20日現在、市内に住所を有する次の表の人

【子宮頸がん検診】

年　齢	対象生年月日
20歳	平成元年４月２日～平成２年４月１日
25歳	昭和59年４月２日～昭和60年４月１日
30歳	昭和54年４月２日～昭和55年４月１日
35歳	昭和49年４月２日～昭和50年４月１日
40歳	昭和44年４月２日～昭和45年４月１日

【乳がん検診】

年　齢	対象生年月日
40歳	昭和44年４月２日～昭和45年４月１日
45歳	昭和39年４月２日～昭和40年４月１日
50歳	昭和34年４月２日～昭和35年４月１日
55歳	昭和29年４月２日～昭和30年４月１日
60歳	昭和24年４月２日～昭和25年４月１日

クーポンの対象となる検診

22年度の市の「子宮頸がん検診」「乳がん検診」です。

※人間ドックや職場検診、医療機関での個別受診には使えません

既に市の検診を申し込んである人には

検診日までにクーポン券が届いている場合は、検診当日にお持ちください。無料で受診できます。

これから受診を希望する人には

クーポン券の対象者で、これから受診を申し込む人には、９月～12月に専用の検診日を設けます。

※詳しくは、６月のクーポン券郵送時にお知らせします

通院の医療費助成を小学校卒業まで拡大します

９月１日㈬から、通院費の助成対象期間を小学校卒業までに拡大します。

	現　　在	９月１日㈬（９月診療分）から
助成対象期　間	小学３年生まで （満１歳誕生日翌月～満９歳に達した以後の最初の３月31日まで）	小学校卒業まで （満１歳誕生日翌月～満12歳に達した以後の最初の３月31日まで）
助成後の負担額	１回につき530円 ※同一医療機関４回まで、５回目以降は無料 ※医師の処方による薬剤費無料	変更なし
所得制限	なし	変更なし

○昨年度まで助成対象となっていない小学５・６年生の保護者の皆さんには、５月下旬に申請手続きの案内を送付します。
○昨年度まで対象だった小学４年生のお子さんでも、４月以降に健康保険証を変更した場合は、子育て支援課まで届け出てください。
○対象年齢のお子さんでも、既に県障（重度心身障がい者医療費助成）、県親（ひとり親家庭等医療費助成）の医療費助成を受けている場合は、そちらが優先となります。
○入院は、今までどおり中学校卒業まで助成が受けられます（助成後の負担額は１日につき1,200円）。

●**問合せ**　子育て支援課子育て支援係　☎757-3719

日本脳炎の予防接種勧奨を再開しました

国からの通知により、平成22年４月から日本脳炎予防接種第１期の接種勧奨を再開しました。

●**第１期対象年齢**

生後６か月以上７歳６か月未満です。ただし、標準的な接種年齢は３歳です。

●**接種方法**

医療機関での個別接種となります。希望する人は、事前にかかりつけの医療機関へ予約をしてください。

●**接種回数・間隔**

第１期では、６～28日の間隔をおいて２回、２回目接種からおおむね１年後に１回の計３回接種を行います。

※第２期対象者（９歳以上13歳未満）及び平成17年以降の勧奨の差し控えにより第１期の接種年齢を越えた人は当面の間、定期予防接種はできません。現在、国が対応を検討していますので、今後の方針が出され次第お知らせします。

●**問合せ**　健康支援課母子保健係　☎757-9759

上越魚沼地域振興快速道路 八箇峠トンネル工事 ～説 明 会～

本年度から、高規格道路の八箇峠トンネル（十日町市側）の工事が始まります。着工を前に現地で工事説明会を行います。

※会場には駐車場がありません。送迎バスをご利用ください。トンネル坑口予定地までは行けません。雨具、長靴などを用意してください。

●**日時**＝５月28日㈮　午後２時～３時
※送迎バスは１時30分市民会館発
●**会場**＝桎木地内
●**参加費**＝無料
●**募集人数**＝先着50人
●**応募締切**＝５月20日㈭
●**申込み・問合せ**＝建設課監理係
☎757-3117

エンジョイ!日本語ひろば

エンジョイ！日本語ひろばは、「日本語を全く話すことができない」「日本語での会話がスムーズにできない」「日本語の読み書きができるようになりたい」という人を対象に、日本語を分かりやすく、やさしく教える講座です。

日本語による会話や音楽鑑賞、書き取りなどをしながら、楽しく和やかに勉強します。日本語で困っている人、ぜひ参加してください。

◆**日　時**：
６月／８日㈫・11日㈮・15日㈫・18日㈮・22日㈫・25日㈮
７月／２日㈮・９日㈮・13日㈫・16日㈮・20日㈫
９月／３日㈮・10日㈮・14日㈫・17日㈮・21日㈫・24日㈮
10月／１日㈮・12日㈫
いずれも午前10時～正午

◆**受講料**：3,800円　◆**開講日**：６月８日㈫
◆**申込み・問合せ**：中央公民館（随時受付）
☎757-5011

あなたの「心のステップアップ」応援します

成人講座【男の料理】参加者募集

今まで全く料理をした経験がなくても大丈夫です。持ち物など詳細は各公民館に置いてある申込書をご覧ください。

●**会場**＝中央公民館　●**参加費**＝2,400円
●**定員**＝先着25人
●**申込み・問合せ**＝６月１日㈫までに、申込書に参加費を添えて中央公民館　☎757-5011

日　時	内　容	講　師
６月15日㈫ 午後7時～	いざ料理。料理の味は包丁の切れ味で決まる。「包丁を研いでみよう」	井之川勝一さん
６月29日㈫ 午後7時～	魚をおろす（三枚おろし、刺身）	山崎　宏樹さん
７月６日 ㈫ 午後7時～	短時間でできるおつまみ	関野　裕子さん
７月20日㈫ 午後7時～	夏を乗り切るスタミナ中華 第１弾（餃子）	
８月３日 ㈫ 午後7時～	夏バテに効く中華 第２弾（マーボー豆腐）	
８月31日㈫ 午後7時～	とりひき肉の豆腐入りハンバーグ	
９月７日 ㈫ 午後7時～	豚肉の野菜巻き	
９月21日㈫ 午後7時～	だし巻き卵	
10月５日㈫ 午後7時～	秋野菜をふんだんに使った惣菜	
10月19日㈫ 午後7時～	さつま芋と里芋のおかず	
11月２日㈫ 午後7時～	新米で作る親子丼	
11月16日㈫ 午後7時～	お手軽デザート	金木　明子さん

平成22年度市政事務嘱託員会議の内容をお知らせします

4月8日㈭から16日㈮まで、市内各地域5会場で平成22年度市政事務嘱託員会議を開催しました。会議では、22年度の市の予算や主要事業について説明しました。会議の概要をお知らせします。

22年度の市政方針・主要事業

市長より本年度の市政の方針と各地域での主要事業の概要を説明しました。

市政事務嘱託員の主な仕事

市政事務嘱託員の主な仕事や報酬について説明しました。（担当：総務課、各支所地域振興課）

十日町市まちづくり活動費助成事業

市民と行政の協働によるまちづくりの一環として、市民が自主的に行うまちづくり事業に対し、その経費の一部を助成する事業について説明しました。（担当：企画政策課協働推進係）

協働のまちづくり情報紙「この指と～まれ」の発行

平成21年度の協働のまちづくりの取り組みの紹介と、現在のまちづくりに関係する助成事業をまとめた情報紙を発行したことを説明し、各行政区に1冊配布しました。（担当：企画政策課協働推進係）

住宅用火災警報器などの早期設置

消防法の改正により、すべての住宅に対し住宅用火災警報器などの設置が義務付けられました。平成18年5月31日以前に建築された住宅は、この設置期限が23年5月31日に迫っていることから、町内会などの機会をとらえて周知してもらうよう、お願いしました。（担当：十日町地域消防本部予防課）

■問合せ：総務課行政管理係 ☎757―9913

市報とおかまち「だんだん」を製本しませんか

市では、保存と閲覧に利用するため、1年間分の市報を毎年製本しています。今回も第97号（平成21年4月10日号）から第120号（平成22年3月25日号）の24冊を合冊製本します。

市民の皆さんにもあっせんしますので、希望する場合は、次のとおり申し込んでください。

●製本費用　800円※送料別
●申込み　㈱滝沢印刷（本町2）☎757―2191
※市報（第97号から120号）を用意して申し込んでください。
●申込み締切り　6月18日㈮
●問合せ　企画政策課広報広聴係 ☎757―3112

集落ぐるみの支え合い

集落安心づくり事業

実施団体を募集します

申込み・問合せ

福祉課高齢福祉係（☎757-9758）及び各支所市民課福祉・介護係

事業内容や取り組み方法など不明なことは、気軽に問い合わせてください。

集落内の高齢者や障がい者などの世帯を集落ぐるみで支え合う「集落安心づくり事業」。要援護者世帯などの安全と安心を確保し、集落と市の協働による支え合いのまちづくりを目指します。

集落安心づくり事業とは

この事業は、同じ集落（行政区）に暮らす高齢者や障がい者などの世帯に、冬場の私有地内の避難路確保や日常の見守りなどの支援活動を行う場合、市がその費用の一部を補助する制度です。21年度は、38集落、41団体が取り組みました。

対象集落

中山間地域の集落（下表の行政区）及び高齢化率が40％以上の集落が対象です。

補助を受けるには

この事業の補助を受けるためには、おおむね一つの集落（行政区）で、次のような組織を設置する必要があります。

①集落全体で設置する場合
おおむね8割以上の世帯が加入

②集落の1区域で設置する場合
20戸以上の世帯が加入

支援活動の内容は

集落で組織（団体）を設置し、次の支援活動を行います。

①要援護世帯などへの支援活動
・冬場の私有地内の避難路確保や安否確認、屋根の雪下ろしの支援
・日常の見守りなどによる安全と安心確保のための支援
・事故や災害など非常時の救援

②集会所など公共施設の維持管理

※要援護世帯とは、高齢者世帯、母子世帯、身障者世帯などのこと

補助金の上限額

1組織（団体）年間10万円

申請方法

次のものを、提出期限までに市窓口へ提出してください。

①補助金交付申請書
②集落安心づくりの会規約
③予算書
④役員・会員名簿

■提出期限　9月30日㈭

地域	対象集落（行政区）
十日町	猿倉　津池　菅沼　大池　十日町赤倉　市之沢　嘉勝 轟木　焼野　魚之田川　新水　宇田ケ沢　中条菅沼 山新田　東枯木又　西枯木又　蕨平　三ッ山　上田原 池谷　笹之沢　落之水　池之平　孕石　長里　椌木 田麦　二ツ屋　船坂　塩ノ又　樽沢　中手　中平 名ケ山　仙之山　平　漉野　慶地　二子　願入　塩野 天池　細尾　池ノ尻　漆島　池沢　野中　鍬柄沢 当間　大石　南雲　中在家　水沢市ノ沢　珠川
川西	元町　新町新田　下平新田　三領　小根岸　木落 寺ケ崎　塩辛　原田　根深　下原　中仙田　室島　小脇 高倉　田戸　赤谷　岩瀬　大倉　大白倉　小白倉
中里	芋沢　田沢本村　東田沢　如来寺　豊里　通り山 高道山　朴木沢　宮沢　市之越　鷹羽　白羽毛　程島 東田尻　角間　葎沢　土倉　倉下　芋川新田　小出 西方　西田尻　芋川　倉俣　重地　清田山　中里下山 田代　新屋敷　本屋敷　堀之内　宮中
松代	全行政区
松之山	全行政区

※高齢化率40%以上の集落（行政区）へは、後日市政事務嘱託員あてに、個別に案内をします。

協働のまちづくりモデル事業

雪の国のおはなし

その6

■問合せ：
企画政策課協働推進係
☎757-3693

雪国のお宝再発見　パート2

冬期間の除雪は敷地や道路の外に雪を出しますが、この写真では雪を建物の中に入れています。一体何をしているのでしょうか。

■雪を貯める

「雪国のお宝」情報の第2回は、「貯金」ではなく「貯雪」です。雪を貯めるってどういうこと？

それはズバリ、『雪室』です。雪室は冬の雪を貯めておいて、その中に野菜や米、酒などを貯蔵するもので、雪を使った大きな冷蔵庫といったところでしょうか。

川西地域の仙田地区には、延べ床面積392㎡（小学校の教室が5部屋入る大きさ）の雪室があります（「道の駅・せんだ」にある仙田体験交流館に併設）。

写真は、雪室の中に雪を入れているところで、ここで貯蔵できる雪の量は約530トン。例年3月から貯め始める雪は晩秋まで残り、隣接する貯蔵室に米や野菜、酒などを貯蔵しています。

■雪室の今昔物語

雪室は、今のような電気による冷蔵技術がないときから利用され、江戸時代の雪国の生活などを記した『北越雪譜』でも紹介されています。

林の中など直射日光が当たらない場所に大きな穴を掘り、冬の間に降る雪をその穴に入れておきました。日当たりが悪いところなので、夏になっても雪は解けず、冷蔵庫のなかった時代には、そこで食料品を冷蔵保存していました。

■見直される雪室の技術

最近、環境にも人間にも優しい雪室の効果が見直されています。地球環境問題を主要テーマの一つにした平成20年に北海道で開催された洞爺湖サミットでも、雪を使った冷房システムが話題となりました。

雪（＝自然エネルギー）を使った冷蔵・冷房技術は、二酸化炭素の排出がありません。また、雪は解ければ水になるので、水分が空気中に含まれ、適度な湿度のまま貯蔵物や空気を冷やします。そのため、野菜も米も乾燥することなく、適度な鮮度を保ったまま保存することができ、冷蔵庫よりもおいしく保存できるのです。これは野菜だけではなく、人間にとっても同じで、雪を使った冷房では肌の乾燥などがありません。

雪国で先人たちが培ってきた知恵や工夫が、今こうして雪国の宝になっています。

星名家住宅の雪室（上野／国登録有形文化財）

「越後妻有 大地の芸術祭の里2010春」開催中！

大地の芸術祭の作品を年間をとおして鑑賞できる観光資源として活用し、この地域を発信していくために「越後妻有 大地の芸術祭の里2010春」を開催します。

この春のテーマは「食と農」です。便利で手軽な食とは対極にある、農業の営みや食物を生み出す現場に注目します。

○作品公開

今まで見ることのできた恒久設置作品に、昨年開催された大地の芸術祭の作品が加わりました。お気に入りの作品や見逃した作品が鑑賞できます。

■**期間**：10月31日㈰まで
※空家・廃校プロジェクト作品は、主に土・日曜日、祝日の午前10時～午後5時まで鑑賞できます。8月は無休です
※作品鑑賞にはパスポートが必要です
※鑑賞できる作品は時期によって異なります。詳しくは公式サイトを確認するか、問い合わせてください

「再構築」　作家：行武治美
Photo：Masanori Ikeda

○まつだい農舞台展覧会「里山のおいしい美術」展

食物をモチーフにした作品を集めた展覧会です。チョコレートでできたアートなど、食の持つ多様な世界が鑑賞できます。

■**日時**：7月4日㈰まで
午前10時～午後5時※月曜休館

■**会場**：まつだい「農舞台」

○食と農のワークショップ・体験プログラム

農村の食の豊かさや、自然と共存した食のあり方などを実践します。田植え体験や、里山遊びのワークショップなど、多彩なプログラムがあります。
※実施日など、詳細は問い合わせてください

大地の芸術祭2009 記録集&アートマップ発売！

過去最高の約37万5、000人の入込者数を記録した、第4回大地の芸術祭。芸術祭は100の集落・地区の皆さんの協力を得て、温かなおもてなしで来訪者を迎えてもらい、21世紀の地域づくりのモデルとして注目を浴びています。このたび期間中に展開した約200の作品を掲載した記録集が発売されました。鑑賞可能な作品を掲載したマップもあります。ぜひ、お買い求めください！

◎記録集：A4判、248ページ、図版400点以上
■定価：3、675円
■販売場所：観光交流課（本町分庁舎内）、各支所地域振興課、全国の書店ほか

◎アートマップ：A1判
■定価：100円
■販売場所：本庁会計課、観光交流課（本町分庁舎内）、各支所地域振興課、情報館、博物館ほか

【今だけ！特別価格のお知らせ】
市民の皆さんは記録集を特別価格で購入できます。期間限定ですので、早めにお買い求めください。
■価格：3、150円
■販売期間：5月31日㈪まで
■販売場所：観光交流課（本町分庁舎内）、各支所地域振興課

問合せ
「大地の芸術祭の里」総合案内所
☎595―6688
観光交流課芸術祭企画係
☎757―2637

まつだいステーション

松代支所
☎597-2220

とまる！みぎ、ひだり、みぎ！てをあげてわたります！

4月23日㈮、松代保育園で交通安全教室が行われました。同園では毎月1回交通指導員を招き、5歳児と4歳児を対象に教室を開催しています。この日は本年度初めてということと、あいにくの雨のため室内でしたが、普段は近くの信号まで歩きます。慣れた様子の5歳児と、初めてで緊張気味の4歳児。指導員の指導のもと、仲良く横断歩道の渡り方や道路の歩き方などを勉強しました。草村園長は、「指導のおかげで車への注意力が備わり、道路の歩き方や横断歩道の渡り方がとても上手になりました。さらに、話を聞く力もついてきていると感謝しています。園児たちも、『指導員さんはかっこいい』『守ってくれる』『緊張するけど楽しい』と毎月楽しみにしています」と話していました。交通事故に遭わないよう、大人も子どもも気をつけましょう。

腕はまっすぐ!!

右手をあげましょう

松代の自然 63

エゴノキ

ある家の庭に、白い花がびっしりと咲いた木がありました。近寄ってみると、それはエゴノキ科の落葉高木のエゴノキの花で、この年は特に盛大に咲いたようでした。家主の奥さんに話を聞くと、仕事に行った先で見つけ、もらってきたものだそうです。

エゴノキは、上越市大島区より西の地区では珍しくないのですが、松代では仲間のハクウンボクはあっても、エゴノキの自生は知りませんでした。白い5枚の花びらが下を向いてたくさん咲き、見事なものです。また、材質が堅いので、傘の軸などに使ったり杖にしたりもしたようです。白っぽい実をつけ、その実にエゴ味が含まれていることから、エゴノキと呼ばれます。川でこれをもむと、その毒で魚が酔って浮くとのことです。

エゴノキ

エゴノキをジシャガラと呼ぶ地方があるようですが、松代ではアブラチャンという木をジシャガラとも呼ぶので混乱します。

私もよそから移植しましたら、その年に花を咲かせました。これからが楽しみになりそうです。

（文と写真　高橋八十八）

「灯かりと学び展」開催中!!

まつだい郷土資料館（愛称：八右衛門）では、江戸時代から昭和初期にかけて使われていた提灯や行灯、燭台などの灯火具、その明かりの下で熱心に学んだ「手習い手本」「講義録」などを展示しています。昔の青年たちが学んだ足跡をご覧ください。

◇**会　期**：8月8日㈰まで
　午前9時～午後5時
◇**休館日**：月曜日（休日の場合は翌日）
◇**入場料**：高校生以上300円、小・中学生100円、団体（10人以上）200円
◇**問合せ**：まつだい郷土資料館
　☎597-2138

なかさとファンクラブ通信

中里支所
☎763-3111

第24回 黄桜の丘 桜まつり短歌会

4月29日（昭和の日）、黄桜の丘公園（宮中）で、満開のソメイヨシノの下、黄桜の丘桜まつり短歌会が行われました。このまつりが始まって以来、まつりに花を添えているのが貝野吟詠会。50年の歴史を持つ同会の皆さんが、信濃川や黄桜への思いのつまった受賞作一つ一つを詩吟で披露。信濃川のごう音を背景に落ち着いた声で歌いあげました。今年の受賞作品を紹介します。（敬称略）

一般の部

【十日町市長賞】
宮中の堰の飛沫荒らかに
霞みて見ゆる黄桜の丘
（寿町2・3　椙澤英男）

【観光協会長賞】
風雪に耐へし証ぞ黄桜の
幹黒々と節くれ立ちぬ
（姿1　保坂　巌）

【中里商工会長賞】
うず高き雪の下なる土慕ふ
作付を練り待つ春近し
（津南町　金子博文）

ジュニアの部

【十日町市長賞】
信濃川水の豊かさ美しさ
続いてほしいこの大自然
（田沢小6年　山田亜唯斗）

【観光協会長賞】
信濃川流れる音がたえずする
耳をすませば歌へと変わる
（田沢小5年　服部穂乃香）

【中里商工会長賞】
咲き誇る中里の春の黄桜は
暖かな光浴びて輝く
（中里中1年　石澤比奈子）

百花繚乱
集落センターでお花見はいかがですか？

4月20日㈫、桂集落センターでひと足早いお花見が『桂いきいきサロン』主催で行われました。同会は集落の有志の皆さんで運営され、ホタルの観察会などみんなで楽しめる活動を毎月行っています。当日はまだ肌寒く桜も咲かない中、集落センター内は桜や雪椿、マンサク、モクレンなど集落から集めた春の花でいっぱいに。周りをたくさんの花で彩った中、集落の女性陣7人で作った春の味づくしのお花見弁当が、参加者を大いに沸かせました。会の世話人は、「戸数が少ない集落なので、年齢性別関係なく楽しいことを自分たちでやっていきたいですね」と話していました。

ぐるり中里 たから探し
豊里編

およそ標高450mの高台、広大な田園が広がる中に豊里集落はあります。この集落は、14年にもわたる開拓の歴史を持ち、当時組合長として集落をまとめた服部安四郎さん（79歳）にそのときの話を伺いました。昭和24年、11世帯で入植した当時、豊里はツタに覆われた雑木林。ブルドーザー1台を借り、田の形を整えるほかはすべて集落の皆さんがトウグワ1本で開拓したそうです。そして15年目の秋、本当においしい米ができました。田にひく水の確保にとても苦労し、今でも水を無駄にしないため、管理に気を配っているそうです。服部さんは、「当時の村長を始め、たくさんの人の協力があったからこそです」と話していました。

開田の記念碑の下で当時を振り返る服部さん

ときめきネットワーク ⑲

一人前への道のりは永遠。日々勉強

髙橋　拓也 さん
1984年生
㈱吉田商会勤務

先月の山田太一さんからのバトンタッチ。

20歳のとき、今の会社に就職して4年が過ぎました。それまでは電子回路の基板づくりの仕事に就いていたのですが、自動車が好きで板金の仕事をしたいと思い転職しました。自分のやりたかった仕事なので、毎日が楽しいですね。初めて親方にほめられたことや、お客さんにお礼を言われたことは今でも忘れられません。自動車の板金は0.1ミリの世界で調整します。専門書を読みあさり、いつも鋼板の滑らかさや塗装の出来を気にしながら作業をしています。

休日は車をいじったり、友人とドライブに行ったりします。最近は、カスタムペイントにもはまっていて、自分のバイクに絵を描きました。作業場の壁にも少し描いたんですよ（笑）。目標は一人前になること。まずは今の仕事をしっかりとこなし、親方から任せてもらうようになることですね。

とおかまち観光ドット混む情報 .com

観光交流課　☎757-3100

へぎそば・生そば食べ歩き周遊チケット

十日町地域の６店舗で特製小盛りそばの食べ歩きができるチケットを販売しています。

チケットは９月30日㈭まで利用可能です。まだ食べたことのないそば屋で手軽に味わうことのできる機会ですので、ぜひご利用ください。10月には市内各店舗で利用可能な、そば食べ歩きチケットを販売する予定です。

■**料金**：1,000円（500円券２枚つづり）

■**参加店舗**：田麦そば（月曜定休）、小嶋屋本店（無休）、だいさ（火曜定休）、志天（木曜定休）、にし乃（火曜定休）、菊野屋（水曜定休）
※営業時間、そばの量は店舗により異なります

■**販売窓口**：十日町駅西口案内所、各店舗、市観光協会・観光交流課（本町分庁舎内）
《JR東日本の旅市でもオプショナルプランとして販売しています》

■**特典**：
①スタンプラリー：２店のスタンプを押してもらい応募すると、コシヒカリや地酒が抽選で当たります。
②割引特典：キナーレ、博物館の入館料や、ベジぱーく内「みちく彩」の割引サービスがあります。

■**チケット問合せ：市観光協会**　☎757-3345

（イメージ）

わが家のアイドル（４歳未満の幼児）募集中！　申込み・問合せは企画政策課広報広聴係　☎757-3112まで

あいどるキャッチ

大嶋　千智 ちゃん
おおしま　ちさとちゃん
平成19年５月28日生まれ
本町４

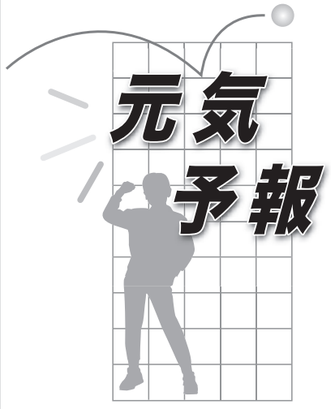
家族で行ったディズニーランドがとっても楽しくて、「また行こうね！」とみんなで約束しています。ちさとちゃんは、おままごとが好きで「おべんとうばこのうた」が得意。将来はお料理上手になるかな？

根津　和弘 ちゃん
ねつ　かずひろちゃん
平成20年10月17日生まれ
上川町

好奇心おう盛で、パパやママが持ってるもの、食べてるもの、いろんなことに興味津々です。９月にお兄ちゃんになる予定のかずひろちゃん。きょうだいで仲良く元気に遊んでね。

59

元気予報



問合せ　健康支援課成人保健係　TEL757-9764

ウォーキングのすすめ

近年、家事や仕事の機械化、交通手段の発達により、身体活動量が低下し、食生活の変化とともに生活習慣病増加の要因になっています。身体活動量が多い人や運動をよく行っている人は、生活習慣病の罹患率が低いことが分かっています。

ウォーキングはだれでも気軽にできる運動です。ウォーキングを正しく行えば、心肺機能をアップさせるだけでなく、脂肪の燃焼や基礎体力の向上にも役立ちます。さらに、歩くと気分がすっきりするので、ストレスが解消できます。

◆まずは1日1、000歩アップを目指しましょう

国や県は目標値を定めて歩数アップを目指しています。地方は都会に比べると公共交通機関が整備されていないこともあり、車での移動が多く、1日平均歩数は少なくなります。まずは自分の普段の歩数を知り、1日1、000歩（時間にすると約10分）多く歩くことを目標にしてみてください。

	1日の平均歩数		目標値	
	男性	女性	男性	女性
国	8,202歩	7,282歩	9,200歩	8,300歩
県	7,412歩	6,377歩	8,600歩	7,600歩

◆ウォーキングの注意点

・持病のある人は、事前に主治医と相談しましょう。
・初めからやりすぎないように。過信は禁物です！
・体調に合わせて、無理をせず行いましょう。
・準備運動をしましょう。
・水分補給をしましょう。
・楽しみましょう。

◆ウォーキングロードの活用

市内では、「新潟県健康ウォーキングロード」に次の２つのコースが登録されています。健康支援課・各支所市民課にマップがあります。

【十日町市緑道】

ストレッチ公園（駅西口より3分）から妻有大橋たもとまで片道１・５㎞のコース。ところどころに石彫があり、散策する人を楽しませます。

【まちなか・まちじゅうウォーキングロード】

キナーレを発着とし、中心商店街のアーケード内を歩くコース。このコースを活用して、毎月２回「街中ウォーキング」を開催しています（問合せ：ネージュスポーツクラブ☎７５２―６２０２）。

GUIDE 催し講座

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

信濃川水防訓練

●**日時**＝5月21日㈮午後7時～8時30分●**会場**＝中里グラウンド●**問合せ**＝防災安全課（☎757―3197）

消費者協会講演会

身の回りのさまざまな問題から、私たちの生活を見つめ直してみませんか。●**日時**＝5月21日㈮午後2時30分～4時●**会場**＝中央公民館●**入場料**＝無料●**内容**＝演目：「これからの消費者として目指すもの」、講師：長谷川かよ子氏（県消費者協会会長）●**問合せ**＝市民生活課交通生活係（☎757―3740）

狩猟免許取得講座

必ず22年度狩猟免許試験の申請をしてから参加してください。申請は十日町地域振興局健康福祉部（十日町保健所）で受け付けます。●**日時**＝6月26日㈯午前9時～午後5時●**会場**＝サンクロス十日町●**講習科目**＝網、わな、第1種銃猟、第2種銃猟●**受講料**＝市内在住の人は無料（協議会が負担）※市外の人は有料●**定員**＝先着40人●**申込み・問合せ**＝6月11日㈮（必着）までに市鳥獣被害防止対策協議会事務局（農林課農業振興係内☎757―9922）

妻有焼陶芸センター窯出し展

5月1日から5日間登窯の焼成をし、作品の窯出し・即売を行います。●**日時**＝5月16日㈰午前10時～午後3時●**会場・問合せ**＝妻有焼陶芸センター（☎758―2502）

とっさの手当が命を救う 赤十字救急法基礎講習会

AEDの使用方法など救急法を身につけませんか。●**日時**＝6月13日㈰午後1時～5時●**会場**＝社会福祉協議会中里支所●**受講料**＝1、500円●**定員**＝先着30人（受講者が3人以下の場合は中止することがあります）●**申込み・問合せ**＝6月4日㈮までに赤十字安全奉仕団十日町分団事務局（社会福祉協議会内☎75―5010）

要約筆記奉仕員養成講座

聴覚障がい者のコミュニケーション手段として、発言内容を要約して文字にする要約筆記員の養成講座です。●**日時**＝6月20日㈰・27日㈰・7月4日㈰・11日㈰・25日㈰・8月8日㈰午前9時30分～午後4時●**会場**＝十日町●**受講料**＝無料※テキスト代1、050円が別途必要●**定員**＝手書きコース：30人程度、パソコンコース：10人程度●**応募方法**＝往復はがきに①希望コース②郵便番号・住所③氏名（フリガナ）④電話番号を記載し送付●**申込み・問合せ**＝6月8日㈫までに〒950―0121新潟市江南区亀田向陽1―9―1新潟県聴覚障害者協会（☎025―381―1956）

調理師試験準備講習会

県主催の調理師試験の実施に伴い、十日町・中魚沼調理師会では調理師試験準備講習会を開催します。●**日時**＝6月2日㈬～4日㈮午前9時30分～●**会場**＝十日町商工会議所●**受講料**＝19、000円※テキスト代3、800円が別途必要●**申込み・問合せ**＝申込書（問合せ先に配置）を

新潟大学旭町学術資料展示館移動博物館
in　十日町市博物館

佐渡金銀山を世界遺産に！

～新潟大学の取り組み～

新潟大学旭町学術資料展示館では、佐渡金銀山の世界遺産登録推進運動として、その価値について主にパネルを使って紹介します。

◎**会　期**　5月23日㈰まで
午前9時～午後5時
（入館は4時30分まで）
◎**休館日**　毎週月曜日
◎**観覧料**　高校生以上300円、
中学生以下無料
◎**会場・問合せ**　博物館　☎757-5531

広告掲載

お客様にぴったりの輝きを
真心こめてご提案いたします。
ブライダルジュエリー
安心のオーダーメイド
・婚約指環
・結婚指環
リモデル
古くなったジュエリーを
現代風にアレンジ
素敵再発見！
買取り
不要になりましたジュエリーはお売りください。
下取りも承ります。
◆ジュエリーに関することなら何でもお気軽にご相談ください。
ジュエリークリニック 春ダイヤモンド
十日町市中条丙965-4（太子堂）
TEL 025-752-2283

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

個店活性化の切り札　逸品が起こす新しい風

4月16日㈮、十日町商工会議所で「店舗の活性化に活かす逸品運動」と題した講演会（十日町個店活性化勉強会主催）が開催されました。参加したのは、店舗の活性化に積極的に取り組んでいる市内約15の事業所の経営者や社員の皆さん。逸品運動第一人者の太田巳津彦さんを招き、店の活性化のアイデアを学んでいました。勉強会の会長を務める㈱中央印刷所山内商店代表取締役の山内直道さんは、「勉強会も今年で3年目になりました。どなたでも入会できますので、自分たちの町を良くするためにみんなで勉強しませんか」と話していました。

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

町の大掃除　クリーン作戦

4月29日（昭和の日）、十日町クリーン作戦2010が開催されました。当日はあいにくの空模様となりましたが、メーン会場の妻有大橋付近の河川敷を中心に、信濃川運動公園や国道沿いなどで約1,000人の市民がごみを拾いました。今回集まったごみの量は、燃やすごみ720kg・埋立てごみ790kg・資源ごみ200kgの合計1,710kg。全体で昨年より1,580kgの減少となりました。ごみ拾い終了後には、メーン会場で参加者への花苗配布が行われました。

春を満喫　河岸段丘ウォーク

信濃川の河岸段丘沿いを歩いて春を満喫しながら1日を楽しもうと「第23回信濃川河岸段丘ウォーク」が4月29日（昭和の日）に開催され、津南町から小千谷市までの6コースに県内外から約1、900人が参加しました。中里体育館からキナーレまでの15㎞コースでは、大粒の雨が降る肌寒い中でのスタートになりましたが、参加者は水たまりをよけながら元気に歩いていました。

十日町・中魚沼調理師会事務局（十日町商工会議所内☎757―5111）

松之山温泉新緑温泉まつり

●**日時・内容**＝5月15日(土)午後2時～：稚児行列・温泉みこしなど、6時30分～：BSNラジオ大倉修吾「縁歌劇場in松之山」公開録音、8時30分～：大花火大会●**会場**＝松之山温泉駐車場●**問合せ**＝市観光協会松之山支部（☎596―3011）

十日町おやこ劇場 上映会「トムとジェリー」

●**日時**＝5月15日(土)午後1時30分～（100分間）●**会場**＝千手中央コミュニティセンター●**対象**＝会員限定※当日入会可●**問合せ**＝十日町おやこ劇場事務所（加賀書院内☎752―2114）

GUIDE 募集

公営住宅入居者募集

●**募集期間**＝5月12日(水)～25日(火)※入居資格など申込み条件の詳細は問い合わせてください●**申込み・問合せ**＝都市計画課建築住宅係（☎757―9935）

地域	物件		間取り	家賃（月）	募集戸数
十日町	四日町市営住宅	平成19年度建築 鉄筋コンクリート5階建	6帖1室、7帖1室、DK	19,400円～28,800円	1戸
川西	みのり団地	平成10年度建築 木造高床3階建	10帖1室、6帖1室、LDK	21,000円～31,300円	1戸
			6帖3室、LDK	50,000円	1戸
松代	善宗塚住宅	昭和52年度建築 簡易耐火造3階建	6帖1室、4.5帖2室、DK	12,000円～17,900円	1戸
松之山	湯山団地	平成10年度建築 木造高床3階建	6帖2室、8帖1室、DK	50,000円	1戸
	渋海団地	平成9年度建築 木造高床3階建	8帖2室、6帖1室、DK	32,000円	1戸

いきいき人生 よい歯のコンクール

県・市では、自分の歯で食べ健康な生活を送る高齢者のコンクールを行います。次のすべての条件に該当する人は申し込んでください。申込みは5月19日(水)十日町保健センター（市役所隣）で歯科健診を行います●**条件**＝①昭和14年4月1日以前生まれで満70歳以上②親知らずを除く歯の本数が、80歳以上の人は20本以上、70～79歳の人は24本以上③治療していない虫歯が5本以下④ぐらぐらする歯がないなど歯周病が重症でない●**申込み・問合せ**＝5月17日(月)までに健康支援課母子保健係（☎757―9759）

2010 シングルズパーティー

●**日時**＝6月20日(日)午後1時～（午後0時30分受付開始）●**会場**＝NASPAニューオータニ（湯沢町）●**対象**＝独身の人で、男性は28～50歳の旧3魚沼地域在住者または勤務者、女性は25～50歳の国内在住者※男性はネクタイを着用して参加してください●**参加費**＝男性4,000円、女性2,000円●**定員**＝男女合わせて60人（応募多数の場合は抽選）●**申込み・問合せ**＝6月10日(木)までに、所定の用紙を雪国魚沼ロータリークラブ事務局へ（塩沢商工会内☎025―782―1653）

コンテナガーデンまつり 2010 参加者募集

手作りコンテナガーデンで、吉田クロスカントリー競技場を飾ってみませんか。6月5日(土)午前9時からは吉田中学校で無料講習会を行います（参加者限定）。●**展示期間**＝7月12日(月)～19日（海の日）※審査発表は18日(日)●**対象**＝個人や家族、団体など※花を商売としている人は除く●**参加費**＝無料（材料などは各自負担）●**応募条件**＝①コンテナは80㎝四方まで②水やりは各自でお願いします③展示期間中の破損などの弁償はしません●**申込み・問合せ**＝6月10日(木)までに吉田公民館（☎752―2874）

軽自動車税が減免に

市では、一定の条件に該当する場合に軽自動車税の全額を減免する制度を設けています。

●**条件**

①身体障がい者、戦傷病者、知的障がい者、精神障がい者が使用者または所有者となっている軽自動車

②18歳未満の身体障がい者などと生計をともにする人が、障がい者などのために利用する軽自動車

※本年度から、肝機能障がい1～3級の人で、22年4月1日以前に身体障がい者手帳の交付を受けた人も対象になります

●**申請期間**　5月17日(月)～24日(月)

●**申請に必要なもの**

①身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、戦傷病者手帳

②運転免許証、印鑑、軽自動車税納税通知書

●**申請・問合せ**　税務課家屋資産税係　☎757-3728

寄付ありがとう

4月25日届出分まで（敬称略）

●**とおかまち応援寄附金へ**＝村山政文（昭和町3）藤澤浩一（新潟市）相磯治（東京都大田区）柳澤俊弘（千葉県袖ケ浦市）

●**地域福祉基金へ**＝相原流いなほ会（200,000円）

●**情報館へ**＝宮沢春子（小黒沢）村山眞（土市3）小杉知尚（貝ノ川）

●**博物館へ**＝小海真二郎（高山3）

GUIDE その他

慰霊巡拝事業のお知らせ

厚生労働省では、旧主要戦域での慰霊巡拝事業を実施します。●**実施戦域**＝イルクーツク州、ザバイカル地方、アムール州、ハバロフスク地方、東北地区、インドネシア、東部ニューギニア、ミャンマー、マリアナ諸島、トラック諸島、フィリピン、ギルバード諸島、硫黄島●**問合せ**＝県福祉保健部福祉保健課援護恩給室（☎025―280―5180）

自動車税は納期限までに

22年度自動車税の納期限は5月31日(月)です。納税通知書に記載されている金融機関やコンビニエンスストア、地域振興局県税部窓口などで期限内に納めましょう。クレジット収納の詳細は問い合わせてください●**クレジット収納**＝インターネット（Yahoo!公金支払い）を利用してクレジットカード（ビザ、マスターカード、ジェーシービー）で納税ができます（1件につき手数料315円が必要）●**問合せ**＝南魚沼地域振興局県税部十日町収税課（☎757―5513）

市身体障がい者福祉センターからのお知らせ

福祉車両が24時間テレビチャリティ委員会から1台寄贈、日本財団から一部助成を受けて1台整備されました。●**車種**＝トヨタ・ハイエース（4WD）リフト付きバス10人乗り※寄贈車両は車椅子昇降リフト足挟み防止装置付●**価格**＝【寄贈車両】4、715、000円【助成車両】3、852、700円（日本財団助成：2、240、000円）●**問合せ**＝市身体障がい者福祉センター（☎757―9438）

5月は 滞納整理強化月間です

市税の滞納を一掃するため、差押え（給与・預貯金・生命保険・不動産など）を強化します。

市では、納期内に納付している納税者の皆さんとの公平性や税収確保のため、納税通知書や督促状送付後も早期完納への計画提示や納付、相談がない滞納者には厳しい姿勢で滞納処分を実施しています。特に、5月は滞納一掃のため、より早く、より厳しく差押えを実施しますので、早期の納付をお願いします。

なお、納付がどうしても困難な場合は、至急税務課管理収納係に相談してください。

◎**問合せ**　税務課管理収納係　☎757-3113

カラスの営巣を見つけたらご連絡を！

春先から6月まで、繁殖期を迎えたカラスの営巣が活発になります。電柱や鉄塔での営巣は停電事故の原因になりますので、カラスの営巣を発見したら東北電力へ情報提供をお願いします。●**連絡・問合せ**＝東北電力コールセンター（☎0120―175―466）

あちこたね

▼皆さん桜は好きですか？高田の夜桜、悠久山の桜…桜の名所もきれいですが、やっぱり地元の桜が咲いたときが一番うれしくなります。黄桜の丘桜まつりの取材では、雪解けが遅れたせいで黄桜が満開とはいかず、そのかわりソメイヨシノが満開でした。この黄桜の丘公園は桜を2度楽しめる公園です。1度目は雪解け水でゴウゴウと流れる信濃川の川岸に並ぶソメイヨシノの古木。キラキラ光る水面と薄桃色のソメイヨシノの組み合わせが、胸いっぱいに春を感じさせてくれます。そして2度目、5月初旬には黄桜の若木が満開に。花が黄色のため、周囲の新緑となじんでしまいますが、青空の下の黄桜のアーチもすっきりした印象を楽しめます。わたしのお勧めの公園です。（石）

▼4月から、二度目の広報担当になりました。（ひ）です。よろしくお願いします。以前、市報の作成は、割り付け用紙に定規と鉛筆でレイアウトを書いていました。現在はコンピューターの画面に直接原稿を入力し、編集も自由自在です。▼編集方法は変わっても、広報に携わる魅力は変わりません。それは、たくさんの「ステキ」との出会いです。早速、初めての取材「きものフェスタ2010」で、ざん新でありながら伝統的なきものの美にすっかり魅了されました。やはり十日町の宝物ですね。気持ちまで華やいで、こんなきものが着てみたいと思いました。これからどんなステキと出会えるのか、今からわくわくしています。（ひ）

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
■編集/企画政策課広報広聴係

ジュニア芸術祭

59

西小学校

にじいろのくじら

樋口　謙信（けんしん）さん（１年）

くじらがうみをげんきにおよいでいるところです。にじいろのトンネルを通ったからにじいろになりました。

お花がいっぱいなおふね

村山　愛（あい）さん（２年）

動物たちが作ったふねが、お花畑の上をとぶお話をきいて、そのようすをそうぞうしてかきました。お花のふねのもようがうまくかけました。

はじめてつり船に乗ったよ

服部　拓巳（たくみ）さん（４年）

去年の夏、お父さんとつり船に乗ったときの絵です。海の中を想像し、工夫して描きました。絵筆で魚の色をぬるのが大変でした。

大きなにんじんがとれたよ

山田　健央（たける）さん（３年）

生活科でにんじんを掘っているところを描きました。にんじんの葉っぱを、本物みたいになるように工夫して描きました。

集中して書いた書き初め

樋熊　琴莉（ことり）さん（５年）

指の関節や、つめの細かい部分も頑張って彫りました。集中して目線が下を向いている様子を表すのがむずかしかったです。

がんばったレインボーソーラン

大渕　真琴（まこと）さん（６年）

顔がめだつように考えて彫りました。うでの部分は、外側を平刀で中心に向かって、内側は、指先に向かって縦に彫刻刀を使って仕上げました。

市民の動き

■人　口　60,394人（−24）男　29,543人（−26）　女　30,851人（＋２）
■世帯数　20,061世帯（＋41）　４月28日現在（　）は前月末からの増減